

CLOSE
UP

業界の垣根を越えて奮闘中！ JRTTで活躍する出向社員

JRTTでは2021年10月、日本航空株式会社（JAL）と全日本空輸株式会社（ANA）から初めて出向者を受け入れました。業界の垣根を越えた出向者の受け入れを皮切りに、交通ネットワークの充実に向けて、航空と鉄道の連携が始まっています。今回は、航空会社から新たな世界に飛び込んだ二人にインタビュー！

①現在の業務内容を教えてください。

立石 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の建設を担当する北海道新幹線建設局の広報・渉外課にて、北海道新幹線札幌延伸事業のPRや一般・報道機関などの外部の方からの問い合わせ対応をしています。

横畑 本社広報戦略課で、TwitterやYouTubeといったSNSの企画・運用、本誌「鉄道・運輸機構だより」の企画・編集などを担当しています。これまで目に触れる機会が少なく、あまり知られてこなかったJRTTの事業を広く紹介し、PRしています。

②日頃、業務を進めるうえでどういったことを意識していますか。

立石 JALでは札幌勤務が長く、主に行政・自治体・企業セールスをしていたことが現部署での仕事に非常に役立っています。JRTTという組織と業務内容をいかに多くの方に認知していただくかを考えて仕事をするようにしています。

横畑 着任当初は専門用語の多さに苦戦したと同時に、JRTTならではの技術力の高さを知りました。広報活動を行ううえでは、他業種からの出向者である立場を生かして、一般の方にも伝わりやすく身近に感じられるような情報発信を心掛けています。

③コラボ企画も実施されましたね。

立石 2022年6月に実施した「北海道新幹線の現在、未来」を体感いただけるツアーでは、道外各地からJALグループ運航便に乗って青森へ行き、北海道新幹線に乗って車両基地や、新幹線の延伸工事現場などを見学していただきました。参加者の皆様には、普段見ることができない現場を存分にお楽しみいただき、JRTTの認知度向上にもつながったと思います。

横畑 JRTTとANAの初めてのコラボツアー「コラボで見せます！鉄道と航空の舞台裏体感ツアー」では、両者の裏側をお見せする全く新しいツアーが実現しました。ツアーを通してJRTTへの事業理解を深めていただいたり、普段は見られない舞台裏を1日でお見せできたことで参加者の満足度も高いものとなり、出向社員だからこそその貴重な経験になりました。



④特に印象に残っている業務を教えてください。

立石 JAL機内誌「SKYWARD（2022年5月号）」へ北海道新幹線に関する記事を掲載したことが印象に残っています。限られた誌面の中でいかにこよく建設現場を見せることができるか、出向者ならではの目線で考えるようにしました。出来上がった誌面を見た時は感動しました。

横畑 鉄道の開業には立ち会ったことがなかったので、9月23日の西九州新幹線開業は非常に印象的でした。開業を控えた現地に足を運んだり、開業当日は長崎駅での式典に参加する中で地元の方々の熱気を感じ、鉄道路線の重要性を改めて知ることができました。



⑤最後に一言お願いします。

立石 北海道新幹線の札幌延伸というビッグプロジェクトに関わることができて光栄です。このプロジェクトが実現することで、新幹線で道外から来た人たちが道内各地に足を伸ばし、飛行機や在来線に乗る機会も増えると思います。交通ネットワークの充実のためにも、引き続き、航空と鉄道の連携を進めていきたいです。

横畑 JRTTへの出向を経験して、同じ交通インフラでありながらも航空とはまた違った世界を知ることができました。鉄道・船舶といったインフラの整備や、それらを取り巻く環境を学ぶ中で、鉄道や船舶と航空が相互作用し、日本の交通ネットワークはますます発展するものと感じました。引き続き、JRTTの役割を一人でも多くの方に知っていただけるような情報発信に努めていきたいです。



www.jal.co.jp

JALグループの「旬な話題」「マイル活用などのおトク情報」「社員の生の声」をSNSで発信中！



Profile



立石 浩二
(たていし・こうじ)

1960年岡山県津山市生まれ。東急ホテル（旧キャピトル東急ホテル）からJAS（JALと統合）に入社し現在に至る。2021年10月からJRTTに出向中。

Profile



横畑 汐音
(よこはた・しおん)

1996年広島県福山市生まれ。2019年4月に客室乗務員としてANAに入社後、国内線・国際線への乗務を担当。2021年10月からJRTTに出向中。



www.ana.co.jp

ANAグループや旅にまつわるさまざまな情報を「あんしん、あったか、あかるく元気！」に、かつタイムリーにお届け！

